

2021年8月5日

## 紙コップから野菜へ！ギラヴァンツ北九州と連携し、 生分解性樹脂 BioPBS™ とスポーツの力で循環型システム実現に挑戦

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀 昌之、以下「当社」）は、Jリーグサッカークラブのギラヴァンツ北九州と連携し、当社の生分解性樹脂 BioPBS™ を使用した紙コップを起点とするコンポストによる循環型システム実現に向けた実証試験を行うこととお知らせいたします。

今般の実証試験では、ギラヴァンツ北九州が今年8月22日、28日に開催するサッカーイベント「ギラヴァンツサマーフェスティバル2021」※<sup>1</sup>に、当社の生分解性樹脂 BioPBS™ を使用した紙コップ約6,500個を提供し、そこで使用された紙コップを回収し、コンポスト設備※<sup>2</sup>で食品残渣物などと一緒に堆肥化します。出来上がった堆肥の一部は地元高校で野菜の栽培に活用し、さらに収穫された野菜をスタジアムで販売するという、紙コップを起点とした循環型システムの実証試験を行います。



今回、循環型システムを形成するために複数の企業や学校にご協力をいただいています※<sup>3</sup>。当社はシステム全体の統括と生分解性樹脂 BioPBS™ の提供を担い、NTT ビジネスソリューションズ社およびウエルクリエイト社が使用済み紙コップを原料の1つとして堆肥化を行います。

当社は今後も、様々な企業・自治体などとも連携しながら、循環型システムの構築を積極的に実施し、サーキュラーエコノミーの実現に貢献してまいります。

- ※1 新型コロナウイルス感染症の状況により、開催内容が変更される可能性があります。
- ※2 コンポスト設備はウエルクリエイト社の食品残渣発酵分解装置『フォースターズ』を使用。
- ※3 本件におけるご協力企業・団体様（順不同）

株式会社ギラヴァンツ北九州、株式会社サンマーク、福岡県立行橋高等学校、行橋市役所、サッポロビール株式会社、NTT ビジネスソリューションズ株式会社、株式会社ウエルクリエイト、日本マタイ株式会社、株式会社東和プロセス、東洋アルミエコープロダクツ株式会社、株式会社日本 HP、一般財団法人グリーンスポーツアライアンス、株式会社電通グループ、株式会社電通

#### 【ご参考】

BioPBS™は、当社が開発、基本特許を有し、当社とタイ PTT Global Chemical 社が折半出資する PTT MCC Biochem Company Limited が製造する植物由来の生分解性樹脂で、自然界の微生物によって水と二酸化炭素に分解されるため、自然環境への負荷が少ない樹脂素材です。また、他の生分解性樹脂に比べ、低温ヒートシール性・耐熱性・柔軟性などで優れた性能を有しています。

通常、紙コップの内側には耐水性のためにポリエチレン（非生分解性樹脂）でラミネート加工が施されています。そのラミネート材料に BioPBS™ を用いることで、紙コップ全体がコンポスト設備や土壌で分解可能になります。

#### <コンポスト設備による堆肥化の様子>



投入時



2時間後



24時間後



4日後

#### 【本件に関する各社からのリリース】

- ・株式会社ギラヴァンツ北九州 [リンク](#)
- ・NTT ビジネスソリューションズ株式会社・株式会社ウエルクリエイト [リンク](#)
- ・日本マタイ株式会社 [リンク](#)
- ・レンゴー株式会社（日本マタイ株式会社の親会社） [リンク](#)
- ・東洋アルミエコープロダクツ株式会社 [リンク](#)
- ・東洋アルミニウム株式会社（東洋アルミエコープロダクツ株式会社の親会社） [リンク](#)
- ・株式会社日本 HP [リンク](#)
- ・株式会社電通グループ [リンク](#)
- ・株式会社電通 [リンク](#)

お問合せ先  
三菱ケミカル株式会社 広報本部  
TEL 03-6748-7161